平成18年度予算
「自立・共生都市」を目指して

市では、財政状況を市民のみなさんに知っていただくため毎年、予算を公表しています。今回は、平成18年度予算の概要と平成17年度予算の執行状況などについてお知らせします。

問 財政課（☎235・8453＝直通）

平成18年度一般会計予算

平成18年度一般会計予算は334億8700万円で、前年度と比較して9・1%増となっています。今年度は、海老名駅自由通路整備事業（小田急相鉄駅舎部）やさがみ縦貫道関連の道路整備事業などが施工段階となり、普通建設事業費の伸びが顕著になっています。また、地域コミュニティの発展と市の今年度のテーマである「健康・スポーツ・文化振興の年」の関連事業にも重点を置いています。

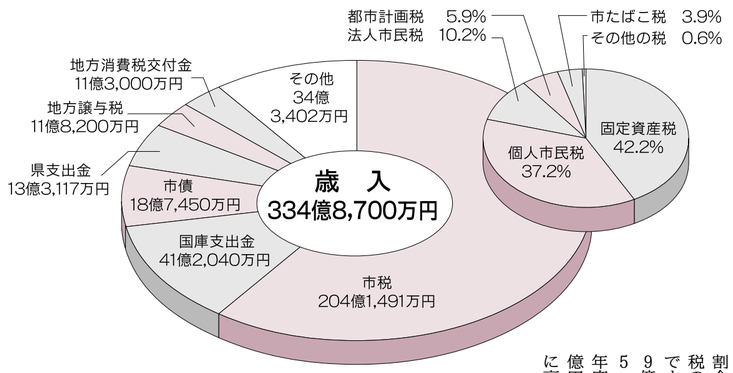
歳入

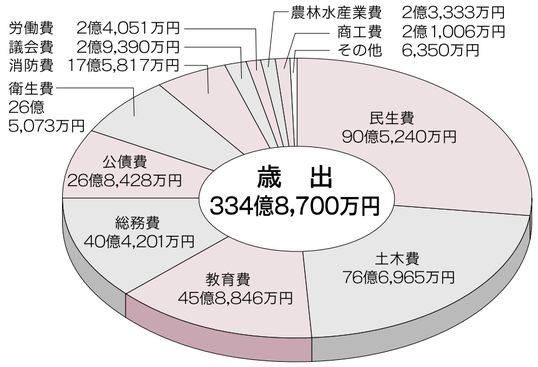
歳入のうち、最も大きな割合を占めているのが、市税の204億1491万円です。対前年度比は金額で9億8570万円、率では5・1%増となり、平成11年度以来7年ぶりに200億円台を回復しました。次に高額なのは国庫支出金の41億2040万円です。対前年度比は金額で15億447万円、率では57・5%増となります。

歳出

歳出予算を目的別に見ると、最も大きな割合を占めているのが民生費の90億5240万円です。対前年度比は金額で9億195万円、率では11・1%増となります。生活保護費や児童手当などの増が見込まれるほか、国民健康保険事業などへの繰出金が増加しているためです。2番目が土木費の76億6965万円で、対前年度比は金額で17億8658万円、率では30・4%増となっています。これは、海老名駅自由通路整備事業（小田急相鉄駅舎部）やさがみ縦貫道関連の道路整備費の増などによるものです。

市税の内訳





平成18年度　各会計別予算

（単位：万円）

会計名		平成18年度当初予算額	平成17年度当初予算額	比較	対前年度伸率
一般会計		3,348,700	3,070,700	278,000	9.1%
特別会計	国民健康保険事業	989,710	874,714	114,996	13.1
	下水道事業	348,597	318,081	30,516	9.6
	老人保健医療事業	449,198	461,425	△12,227	△2.6
	介護保険事業	364,057	344,239	19,818	5.8
	小計	2,151,562	1,998,459	153,103	7.7
合計		5,500,262	5,069,159	431,103	8.5

市民一人当たりの予算「270,447円」の使いみち

福祉・社会生活保障に（27.0%）73,109円

道路・公園・計画的なまちづくりに（22.9%）61,941円

学校や生涯学習に（13.7%）37,057円

行政の運営に（12.1%）32,644円

市債の元金や利子の償還に（8.0%）21,679円

保健・ごみ処理などに（7.9%）21,408円

火災・救急に（5.3%）14,199円

議会の運営などに（0.9%）2,374円

雇用対策などに（0.7%）1,942円

農業・園芸の振興などに（0.7%）1,884円

商工業の振興などに（0.6%）1,697円

予備に（0.2%）513円

※平成18年1月1日現在の人口123,821人で算出。
割合は小数点第2位以下四捨五入で算出。

平成17年度　予算の執行状況－2月28日現在－

平成17年度予算は、前年度からの繰越額と12月補正までを含む2月28日現在で、総額で570億5474万円となります。このうち一般会計は362億608万円です。

歳入の執行率は、81・9%です。国・県支出金と市債の執行率が低いのは、対象となる事業の完了後に交付などがあるためです。

歳出の執行率は79・0%です。土木費の執行率が低いのは、工事の完了や用地取得の時期が年度末になるものが多いためです。公債費は、年2回の償還の後期分が3月になるため、執行率が低くなっています。

なお、会計年度内に歳計現金が不足した場合にそれを補うために借り入れる「一時借入金」の現在高は、2月28日現在ありません。

〈歳　入〉

（単位：万円）

款	予算現額	収入済額	執行率
市税	1,970,221	1,868,871	94.9%
地方譲与税	73,000	43,939	60.2
交付金等	237,501	188,683	79.4
地方交付税	8,000	0	0.0
分担金及び負担金	34,111	25,039	73.4
使用料及び手数料	44,363	39,769	89.6
国庫支出金	295,672	158,452	53.6
県支出金	116,409	65,085	55.9
財産収入	1,904	2,638	138.6
寄附金	770	610	79.2
繰入金	433,230	402,395	92.9
繰越金	153,008	153,008	100.0
諸収入	63,869	15,238	23.9
市債	188,550	0	0.0
合計	3,620,608	2,963,727	81.9

〈歳　出〉

（単位：万円）

款	予算現額	支出済額	執行率
議会費	29,168	26,733	91.7%
総務費	921,340	840,113	91.2
民生費	822,664	725,810	88.2
衛生費	262,118	227,690	86.9
労働費	24,405	22,333	91.5
農林水産業費	21,164	16,284	76.9
商工費	25,529	22,819	89.4
土木費	620,895	347,899	56.0
消防費	193,998	143,272	73.9
教育費	395,568	326,473	82.5
災害復旧費	1,000	0	0.0
公債費	296,472	160,973	54.3
諸支出金	350	0	0.0
予備費	5,937	0	0.0
合計	3,620,608	2,860,399	79.0

〈特別会計〉

（単位：万円）

会計名	予算現額A	歳入 収入済額B	歳入 執行率B/A	歳出 支出済額C	歳出 執行率C/A
国民健康保険事業	918,606	763,205	83.1%	775,669	84.4%
下水道事業	338,912	247,649	73.1	187,229	55.2
老人保健医療事業	474,240	414,353	87.4	395,770	83.5
介護保険事業	353,108	276,920	78.4	276,135	78.2
合計	2,084,866	1,702,127	81.6	1,634,803	78.4

主な事業の概要

今年度は「住みたい・住み続けたい海老名」の実現に向け、諸課題に真正面から取り組みます。

また、昨年度から導入した包括予算制度の継続や既存事業の徹底した見直しを行うことで、財政健全化路線を維持します。

●地域（コミュニティ）の育成

コミセンまつりなどを開催する経費の一部を交付することにより、各地域におけるコミュニティ育成を図ります。

●子育て支援への取り組み

育児などの援助を希望する方と受けたい方で構成する、有償ボランティア会員組織の運営と調整を市社会福祉協議会に委託して実施します。

また、民間保育所施設整備費の補助を行い、多様な保育サービスを実施すると共に、受け入れ児童数の増加による待機児童の解消を図ります。

●商工業振興への取り組み

商工会議所が行う新事業創出研究事業や商店街元気回復事業へ支援を行い、市内の商工業の振興と活力の育成を図ります。

●道路整備の充実

損傷の目立つ大規模住宅地内道路の再整備を行い、交通安全対策と住環境の改善を図ります。

また、さがみ縦貫道路関連事業として（仮称）南伸道路や中新田鍛冶返線を整備し、交通の分散化と渋滞解消を図ります。

●海老名駅自由通路の整備

海老名駅自由通路（小田急相鉄駅舎部）の整備を進め、バリアフリー化の推進や乗り継ぎの安全性・利便性の向上を図り、交通結節点機能を強化します。

●木造住宅耐震改修への取り組み

大規模地震による木造住宅倒壊などの被害軽減を図るため、昭和56年5月31日以前に建築工事に着手した木造住宅を対象とする耐震診断および耐震改修費用についての補助を行います。

●教育指導体制の確保

学校・学級運営上必要となる代替教員などを市費により採用し、円滑な教育課程の推進を図ります。

●えびないちご文学賞の創設

「健康・スポーツ・文化振興の年」の一環で、「えびな・いちご文学賞」を創設します。

県内から文学作品を募集し、さまざまな世代の斬新な感性に満ちた文学作品を発表します。

●小中学校の耐震補強への取り組み

市内小中学校の校舎や体育館のうち、耐震補強が必要なすべての施設について、平成19年度までに耐震補強工事を完了させます。

●東柏ケ谷小学校の増改築

児童数増加による教室不足解消と児童の安全確保のため、校舎南棟増改築工事と北棟トイレ改修工事を行います。

●スポーツ大会などの充実

「健康・スポーツ・文化振興の年」の一環で、ニュースポーツ大会の開催、元オリンピック等日本代表選手を招いてのバレーボール教室、マラソン大会などを行います。

財産などの状況
―2月28日現在―

［市債の現在高］

（単位：万円）

会計	区分	現在高
一般会計	総務債	298,182
	民生債	39,880
	衛生債	76,233
	土木債	782,044
	消防債	28,790
	教育債	249,969
	住民税等減税補てん債	462,328
	臨時財政対策債	353,190
	合計	2,290,616
特別会計	国民健康保険事業	
	保険財政自立支援貸付金	11,700
	下水道事業	
	公共下水道債	1,350,604
	流域下水道債	270,498
	小計	1,621,102
	合計	1,632,802

［基金の状況］

（単位：万円）

基金名	現在高	備考
財政調整基金	212,027	現金・債券
奨学金基金	10,953	〃
まごころ基金	5,699	現金
みどり基金	556	〃
市営住宅建設基金	22,218	現金・債券
新まちづくり基金	420,592	現金・債券
国民健康保険財政調整基金	7,596	現金
介護保険給付費準備基金	20,508	〃

［市有財産］

（単位：㎡）

区分		土地	建物
行政財産	市庁舎	17,022.46	15,878.50
	消防施設	12,712.56	5,485.61
	学校	342,139.30	116,286.84
	公営住宅	16,527.58	4,415.85
	保育園	9,232.48	2,257.64
	児童館	2,043.84	580.45
	公民館	0	1,866.25
	公園	360,949.43	21,004.36
	その他の施設	160,835.74	59,120.09
	小計	921,463.39	226,895.59
普通財産（※）	田	167.85	0
	畑	4,264.30	0
	宅地	20,483.06	0
	雑種地	8,343.60	0
	その他の地目	7,068.92	0
	建物	0	459.39
	小計	40,327.73	459.39
合計		961,791.12	227,354.98

注）※は建物以外、公薄地目で分類